



元旦ビューティ工業<5935>、MBOで株式を非公開化



元旦ビューティ工業は13日、MBO（経営陣による買収）で株式を非公開化すると発表した。創業者で現会長の船木元旦氏が設立した買収目的会社のSunny（神奈川県藤沢市）がTOB（株式公開買い付け）を行う。同社は金属屋根製品のトップメーカー。建築資材の価格上昇や人手不足などを背景に競争環境が厳しさを増す中、所有と経営を一致させ、迅速な意思決定の下、短期的な業績にとらわれない体制をつくる狙い。買付代金は45億円。

買付価格は1株につき2080円で、TOB公表前日の終値1508円に37.93%のプレミアムを加えた。買付予定数は216万3600株。下限は所有割合23.84%にあたる90万2200株に設定。筆頭株主の船木氏が所有する29.26%の株式をはじめ、創業家一族の資産管理会社、親族が所有する合計42.83%の株式はTOBに応募しない。

買付期間は11月14日～12月25日の30営業日。決済の開始日は2025年1月8日。公開買付代理人はSMB C日興証券。

元旦ビューティはTOBに賛同し、株主に応募を推奨することを決めた。TOBが成立すれば、同社の東証スタンダード市場への上場は廃止となる。

元旦ビューティは1965年、船木氏が船木板金工業を個人創業したことに始まる。1971年、建築板金の施工、屋根材の製造を手がける船木鉄板を設立した後、1975年に現社名に変更した。1993年に株式を店頭登録。2022年4月に東証スタンダード市場に移行した。